

1 / 26 ~ 韓国の高校生 20 名来日
イ ス ヒョン
李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修
新大久保駅で亡くなった李秀賢氏の遺志をついで

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)関西国際センターでは、2001年にJR新大久保駅で線路に落ちた日本人を助けようとして尊い命を落とした、韓国人留学生の李秀賢(イ・スヒョン)氏の意志をついで、将来、日韓の架け橋を目指す高校生を毎年韓国から招へいしています。本年は、20名の研修生が李秀賢氏の命日である1月26日に来日し、同氏のご両親とともに新大久保駅で追悼・献花を行います。

研修中には、故人の母校である赤門会日本語学校訪問や日韓国交正常化記念講演会(エルエスエイチアジア奨学会主催)に参加するなど、李秀賢氏の功績を顧みると同時に、将来の日韓関係について若者の視点から考える機会とします。その他、関西では立命館大学や大阪府立佐野高校で日本の若者と交流し、日本社会・文化への理解を深めます。

訪問日程の詳細、ご取材については、お問い合わせください。

【期間】:	2015年1月26日(月)~2月7日(土)の13日間 ※1月26日~28日は東京滞在
【主要日程】:	
1月26日	JR新大久保駅での追悼・献花
27日	赤門会日本語学校 訪問 エルエスエイチアジア奨学会主催「日韓国交正常化50周年記念講演会」参加
31日	駐大阪韓国文化院 訪問
2月5日	立命館大学国際関係学部 訪問 ほか
【協力機関】:	
	学校法人新井学園 赤門会日本語学校、エルエスエイチアジア奨学会 立命館大学国際関係学部、大阪府立佐野高等学校、駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院



<JR新大久保駅での追悼・献花>



<赤門会日本語学校訪問>

(昨年の研修生)

●主催者・本事業に関するお問い合わせ: 国際交流基金関西国際センター 教育事業チーム (担当: 申(しん)、宮本)
Tel: 072-490-2601 / E-mail: Hee-jeong_Shin@jpf.go.jp
●取材に関するお問い合わせ: コミュニケーションセンター(担当: 川久保、麦谷)
Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp